

シリーズ 公共の空間を考える 第5回

「懐の深い都市の醸成～リノベーションまちづくり」

仙台市都市整備局 都市再開発課 技師 洞口文人 氏

私ども NPO 法人まちづくり com では、これまでに、会員とまちづくりの対象地区の方々と共同で、まちづくりに関する研修を兼ねた勉強会を行ってきていますが、この集会はまちづくりに関連した仕事をしている方々のご意見をいただきながら、交流の機会を得たいということで、「まちづくり com 研究集会」として実施しております。これまでの集会における講演テーマについては文末に第1～6回まで記します。

第7回からは、主テーマを「公共の空間を考える」とし、このテーマからイメージされることなど、専門家の方々がそれぞれの仕事の中でどのように考えておられるかお聞きしたいということで数回のシリーズ企画といたしました。テーマは漠然としておりますが、都市、建築、経済、社会の広い分野の方々のお話をお聞きしたいと考えております。シリーズの第1回は、渡邊宏氏(株式会社 関・空間設計 社長)がテーマを「復興支援活動と設計監理の実務を通して公共の空間を考える」とし、第2回は、小島博仁氏(仙台市都市整備局局長)がテーマを「震災後の仙台のまちづくり」として、復興計画のその後、どのようなまちにすべきか、課題認識と検討状況等について講演されました。第3回は、遠藤弘一氏(東西線沿線まちづくり課長ほか)が、本年開業予定の地下鉄東西線について、テーマを「東西線沿線のまちづくり」とし、各駅周辺でのハード・ソフトの取り組み状況を紹介されました。第4回は本法人設立 10 周年にあわせ記念講演会として、本法人の理事でもある尚綱学院理事長・学院長、東北大学名誉教授の佐々木公明氏がテーマを「地域交通と住民の幸福」として講演されました。

今回は洞口文人氏(仙台市都市整備局都市再開発課 技師)にお願いし、中心市街地のスクラップアンドビルド型の開発から最近の公民連携型のまちづくりを背景に、仙台市が取組んでいる都市資源の再評価やリノベーションの考え方など、テーマを「懐の深い都市の醸成～リノベーションまちづくり」としてご講演をいただきます。

ここに、ぜひ皆様にはご出席くださいますようご案内申し上げます。(参加費：無料)

開催期日：平成 27 年 8 月 25 日(火) 18:30～20:30

場 所：仙台市市民会館 1階 第1会議室

プログラム

司会・進行	高橋宏一 (NPO 法人まちづくり com 理事・事務局長)	
1 開会の挨拶	佐賀武司 (NPO 法人まちづくり com 代表理事)	18:30 ～ 18:35
2 講演	講師 洞口文人氏 (仙台市都市整備局 (前掲))	18:40 ～ 20:00
休憩		
3 質疑応答		20:10 ～ 20:30
4 閉会		

-----

集会のテーマは、第1回は、「浦戸諸島の防災環境と東日本大震災の被災状況～浦戸諸島の再生に向けて～」(東北工業大学 小関公明氏)、第2回は、「むらまちぶらり～フィールドワークで見えたもの～」(東北文化学園大学 佐藤直由氏)、第3回は、「火災現象と建築・都市防災」(NPO 法人まちづくり com 佐賀武司氏)、第4回は、「宮町におけるまちづくり戦略」(ハリウコミュニケーションズ(株) 針生英一氏)、第5回は、「にほんのちっけな かたすみで・・・地域の草の根『長町まざらいん』の活動から見えてきたもの」(都市計画プランナー・まちづくり実践家 阿部重憲氏)、第6回は、「まちづくりの専門家としての地元への貢献とは」(合同会社まちづくりプランニング社員代表 加藤渉氏)として実施しました。